



ひるせん
真庭市蒜山ミュージアム 2021年7月15日オープン!

隈研吾展

KUMA KENGO EXHIBITION

ハコからの
解放

— たし算、ひき算、かけ算、わり算 —

2021.7.15(木) — 10.10(日)
真庭市蒜山ミュージアム

休館日 | 毎週水曜日
開館時間 | 9:00~17:00(入館は16:45まで)
※7月15日は13:00~



入館料

一般(高校生以上)・・・300円 中学生以下・・・無料
20名以上の団体・・・1人240円
真庭市蒜山郷土博物館の入館券の半券を提出いただいた方は100円引き
障害者手帳をお持ちの方などは150円(介助者1名は無料)
※詳細はホームページ (<https://greenable-hiruzen.co.jp>) をご確認ください。

企画監修 | 隈研吾建築都市設計事務所

主催 | 真庭市

後援 | 真庭市教育委員会、山陽新聞社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、産経新聞社、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、真庭いきいきテレビ、FM岡山

新型コロナウイルス感染症対策のため、入館時の手指消毒、検温、観覧中のマスクの着用にご協力ください。37.5℃以上の発熱のある方、体調不良の方の入館はご遠慮ください。

隈研吾展

KUMA KENGO EXHIBITION

2021.7.15(木)→10.10(日)
真庭市蒜山ミュージアム

ハコからの解放
たし算、ひき算、かけ算、わり算



南三陸ハマレ歌津
©Photography by Keishin Horikoshi/SS Tokyo



V&A Dundee
©Photography by Ross Fraser McLean & HuftonCrow



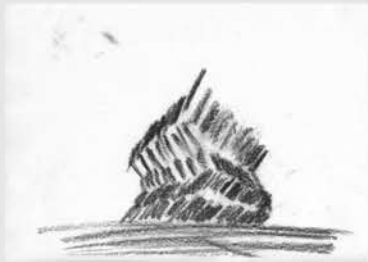
CLT PARK HARUMI
©Photography by Kawasumi-Kobayashi Kenji Photograph Office



角川武蔵野ミュージアム
©Photography by Forward Stroke inc.

建築家・隈研吾は「大きなコンクリートのポリウムから小さな建築へ」と提唱し、以前からそのような「分散」と「自然」の新しい時代を予見する建築デザインをしてきました。それは、人々とその活動を集約し囲込む近代的なビル(大きなハコ)と、その集合からなる都市(もっと大きなハコ)に象徴される20世紀的な建築・都市計画に対して、「ハコからの解放」「ハコを出る行動」を促す活動を行ってきたとも言えます。コロナ禍により大都市集約型の社会の限界、危うさが明らかになり、世界が新しい時代に足を踏み入れた今、隈研吾の提唱と活動の意義はより意識的に捉えられるようになるでしょう。

隈研吾設計による真庭市蒜山ミュージアムのオープニングを飾る本展は、このような「ハコからの解放」のために実際の建築設計で用いられた手法や発想を、難しい数学・幾何学や建築理論ではなく、小学校で習う算数の四則計算(たし算・ひき算・かけ算・わり算)になぞらえて分類し紹介するものです。従来の建築に少しの要素を加えることで人々の交流が活発化したり、建物の一部を軽量化することで物理的にも心理的にも風通しがよくなったり...といった例を、建築模型や写真などを使ってわかりやすく展示し、隈氏の建築や社会に対する思想に迫ります。



隈研吾 プロフィール



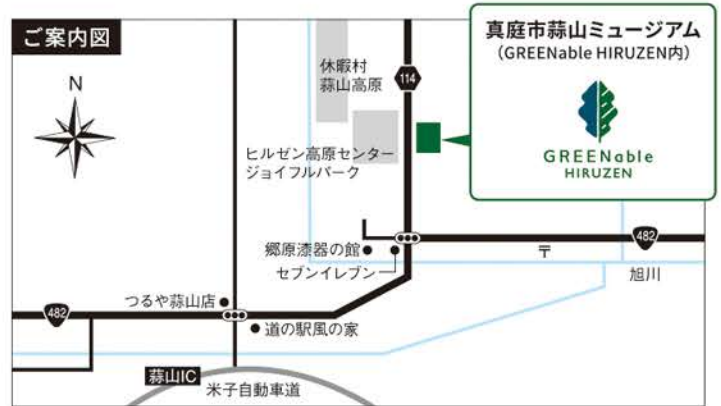
© J.C. Carbonne

1954年生。東京大学大学院建築学専攻修了。1990年隈研吾建築都市設計事務所設立。東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。1964年東京オリンピック時に見た丹下健三の代々木屋内競技場に衝撃を受け、幼少期より建築家を目指す。大学では、原広司、内田祥哉に師事し、大学院時代に、アフリカのサハラ砂漠を横断し、集落の調査を行い、集落の美と力にめざめる。コロンビア大学客員研究員を経て、1990年、隈研吾

建築都市設計事務所を設立。これまで20か国を超す国々で建築を設計し、(日本建築学会賞、フィンランドより国際木の建築賞、イタリアより国際石の建築賞、他)、国内外で様々な賞を受けている。その土地の環境、文化に溶け込む建築を目指し、ヒューマンスケールのやさしく、やわらかなデザインを提案している。また、コンクリートや鉄に代わる新しい素材の探求を通じて、工業化社会の後の建築のあり方を追求している。



©KENGO KUMA & ASSOCIATES



真庭市蒜山ミュージアム 《2021年7月15日オープン!》

住所	真庭市蒜山上福田1205-220 GREENable HIRUZEN内	入館料	一般(高校生以上)・・・300円/中学生以下・・・無料/20名以上の団体・・・1人240円 真庭市蒜山郷土博物館の入館券の半券を提出いただいた方は100円引き 障害者手帳をお持ちの方などは150円(介助者1名は無料) ※詳細はホームページ(https://greenable-hiruzen.co.jp)をご確認ください。
休館日	毎週水曜日	アクセス	米子自動車道 蒜山インターチェンジから約3分
開館時間	9:00~17:00(入館は16:45まで) ※7月15日は13:00~		岡山駅より中鉄バス 勝山~岡山線「勝山」(JR中国勝山駅前)で 真庭市コミュニティバス乗換え、「蒜山高原センター前」下車

学芸員によるギャラリートーク(説明会) > 8.21(土) 14:00~ > 学芸員が展示会の意図や作品について、わかりやすく説明します。
※予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。 > 9.12(日) 11:00~ > 各回30分程度

お問合せ

真庭市生活環境部スポーツ・文化振興課
TEL:0867-42-1178 FAX:0867-42-1416

<https://greenable-hiruzen.co.jp>

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、会期や内容等が変更になることがあります。ホームページ等でご確認ください。